資料８－２

内閣府青年国際交流事業　外国人参加青年の選抜について

<table>
<tr><th>事業名</th><th>選抜方法</th></tr>
<tr><td>国際青年育成交流</td><td rowspan="3">・対象国政府が、青年を募集・選考し、在外公館に推薦。
・在外公館は推薦を受けた者から本事業の趣旨に沿う者を内定し、外務省を通じて内閣府に通知。
・内閣府は内定者の通知を受けて、招へい青年を決定。</td></tr>
<tr><td>青年社会活動コアリーダー育成</td></tr>
<tr><td>世界青年の船</td></tr>
<tr><td>東南アジア青年の船</td><td>ASEAN 各国政府が青年を募集・選考の上決定し、在外公館・外務省を通じて内閣府に通知。</td></tr>
<tr><td>日中青年親善交流</td><td>中国政府（中華全国青年連合会）が選考・決定を行い、内閣府に通知。</td></tr>
<tr><td>日韓青年親善交流</td><td>韓国政府（女性家族部）所管の青少年交流センターが青年の選考・決定を行い、内閣府に通知。</td></tr>
</table>